

	昭和50年	平成7年	平成12年	平成17年
1位	高知	徳島	徳島	沖縄
2位	石川	栃木	沖縄	茨城
3位	奈良	三重	青森	富山
...				
8位	北海道	沖縄	岡山	鳥取
...				
45位	福島	山形	滋賀	京都
46位	岡山	佐賀	長野	高知
47位	沖縄	島根	島根	秋田

男性		女性	
1位	沖縄 28.5%	埼玉	14.7%
2位	埼玉 23.9%	沖縄	13.8%
3位	千葉 23.1%	神奈川	13.5%
...			
45位	山形 16.3%	山梨	7.8%
46位	福井 16.0%	山形	7.4%
47位	長野 15.8%	島根	7.0%

# 健康沖縄の幻想

## 健康診断受けていますか?



「健康」「長寿」「癒し」。県外はもちろん、私たち自身も持っている沖縄のイメージではないでしょうか。でも、データが示すのはこのイメージとは全く異なる現実です。私たちの健康が脅かされています。



糖尿病による死亡率は、男性だけでなく、女性も同じ傾向です!

平成12年、それまで全国トップクラスだった沖縄県男性の平均寿命が一気に全国26位まで急落しました。このニュースは「長寿」をブランドイメージの1つにしてきた県内外に衝撃を与え、「26ショック」と呼ばれました。

健康診断を受けない理由としてよく耳にするのは「時間がない」「費用がかかる」「どこで受ければいいかわからない」といったものです。それぞれには「365日のうちわずか数時間を割くだけです」「無料だったり一部の自己負担だけですみます」「加入する医療保険者に教えてもらえます」と答えることが出来ます。それでも健康診断を受けないのは「自分は大丈夫」と安心していたり、健康についてあまり関心が持てないのかもしれないかもしれません。

お昼は外食、夜はつきあいでお酒、運動もままならない。その結果深刻な健康リスクにさらされている沖縄県の働き盛り世代。そんな人にこそ受けてほしいのが健康診断です。ところが、沖縄県の特健診受診率は31.8%、全国順位でも23位で良いとはいえません(平成21年度)。

### 伸びない健康診断受診率

#### 「健康」という思いこみ...



国保(74歳まで)		長寿医療(75歳以上)	
1位	広島 350,449円	福岡	1,107,709円
2位	山口 348,908円	北海道	1,052,948円
3位	大分 346,466円	高知	1,048,788円
...			
9位	鹿児島 334,733円	沖縄	966,582円
...			
45位	栃木 253,843円	長野	742,333円
46位	茨城 246,056円	岩手	723,946円
47位	沖縄 240,708円	新潟	719,530円



沖縄県の特徴。高齢者の医療費が急に高くなるのじゃ

健康診断が将来の病気の重症化を防ぐこととするのはもちろんですが、実はそれだけではありません。重い病気を治療するための医療費が莫大(ばくだい)になることも防ごうとしているのです。

沖縄県の医療費にはきわめて特徴的な点があります。74歳以下の比較的若い世代の1人あたりの医療費は全国でいちばん低いのに、75歳を超えた世代の1人あたりの医療費は全国でも高い部類(第9位、平成21年度)にはいるのです。このような極端な傾向を示す地域は沖縄県だけです。

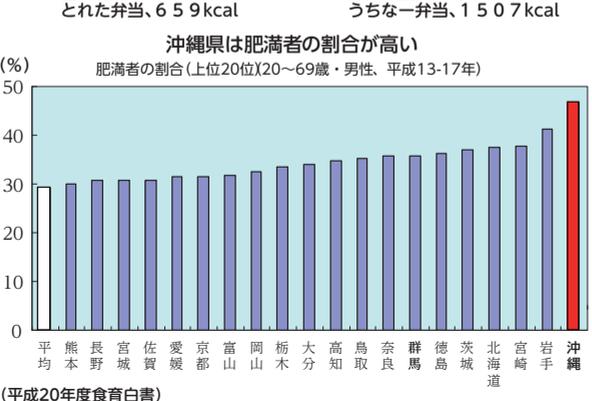
### 医療費問題、子や孫に先送り?



健康診断はやっぱり大切!

「健康沖縄」のイメージに惑わされず、日々の食事や運動といった生活習慣をもう一度見つめ直してみよう。生活習慣病は、私たち沖縄県民にとって切実なリスクとなっています。今すぐできる対策の1つが、健康診断を受けることなのです。

お問い合わせ 健康推進課 ☎862・9016



「歩かない」「飲酒」「外食」「夜型社会」...日々の生活を振り返ってみると、生活習慣病になりそうなキーワードが多いことに驚きます。「アメリカ世(ゆー)の影響だから」という声も聞きますが、アメリカ国民の健康状況は近年急速に改善してきているとする研究者もいます。このことから、健康的な生活に切り替えるかどうかは、結局、自分次第と言えます。

### うちなーライフを健康ライフに!